

プレスリリース

タイ王国東北部、熱帯季節林の再生・保全 22回目の植林ボランティアに参加



『草と共に生きる』をブランドコンセプトに掲げる、株式会社オーレック（福岡県八女郡、代表取締役社長 今村健二）は、海外植林活動に参加し、タイ王国東北部のスリン県にて熱帯季節林樹木の植樹を行いました。

ラブ・グリーンの会主催の「ラブ・グリーンの翼 2017 in タイ・スリン」に、2名の社員が参加。現地の子どもたちとペアを組み、2日間で合計700本を植樹しました。植樹の間には現地の方々との交歓会や野球教室も実施され、国際親睦を深めました。

多様な生物が生息している熱帯季節林は、開発による伐採などによって多くの面積が消失しており、さまざまな野生動植物の絶滅に繋がるのが危惧されています。

弊社は、社員教育とCSR活動の一環として、本ボランティア活動に継続して参加しており、今年で22回目を数えます。今後も緑豊かな社会づくりへと貢献する企業として、自然保護活動への積極的な取り組みを継続して参ります。

【株式会社オーレック 会社概要】

- ・創業 : 1948年（昭和23年）10月
- ・代表者名 : 代表取締役社長 今村健二
- ・主要事業 : 緑地管理機/農業機械製造販売、健康事業、IT事業、花粉事業など

▼掲載・取材に関するお問い合わせ先▼

株式会社 オーレック ブランディング広報グループ

担当：関雅文 中村裕佳 中尾諒

（TEL：0943-32-5072、FAX：0943-32-6551）

m.seki@orec-jp.com y.nakamura@orec-jp.com r.nakao@orec-jp.com